

産学連携による次世代エンジニア育成への挑戦

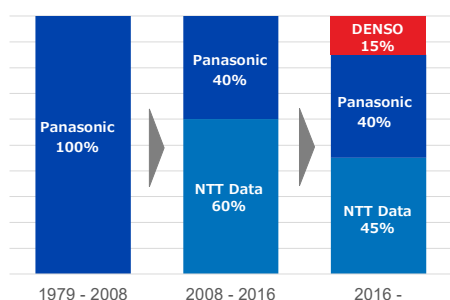
2026年5月26日
株式会社NTTデータMSE

© 2026 NTT DATA MSE Corporation

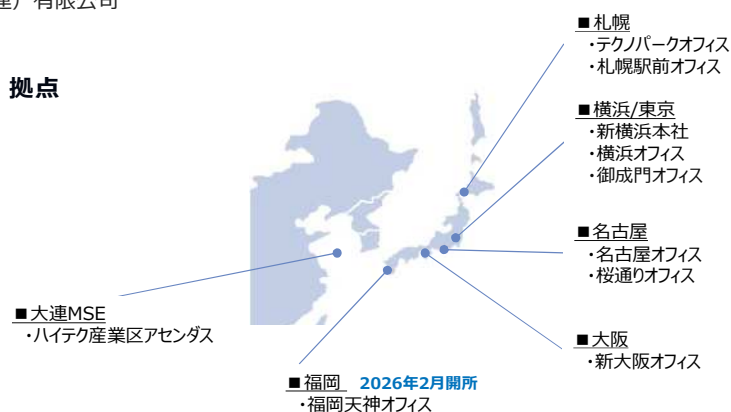
会社概要

- **社名** 株式会社NTTデータMSE（英文名：NTT DATA MSE CORPORATION）
- **設立/発足** 1979年設立、2008年 NTTデータMSEとして発足
- **本社所在地** 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目1番9号 アリーナタワー
- **資本金** 3億2000万円
- **株主構成** 株式会社NTTデータ 45% / パナソニックホールディングス株式会社 40% / 株式会社デンソー 15%
- **主な事業内容** IoTサービス事業、プロダクトサービス事業、オートモーティブビジネス事業
- **従業員数** 合算：1,950名(単体:1,800名)
- **関連会社** NTT DATA 通信軟件工程（大連）有限公司

株主構成



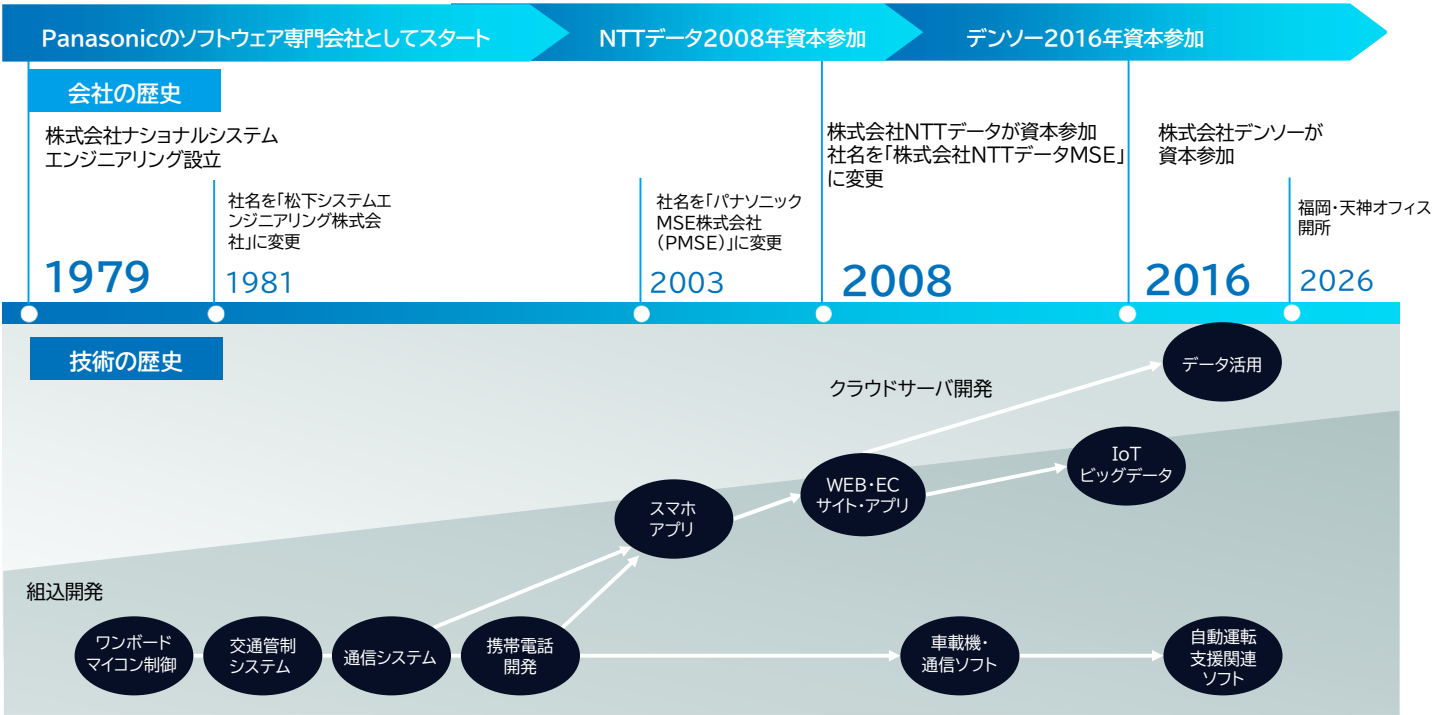
拠点



© 2026 NTT DATA MSE Corporation

2

沿革



NTTデータMSEの組み込み人材育成

NTTデータMSEでは、組み込みソフトウェア分野において業界をリードするシステムエンジニア・アーキテクト集団の実現を目指し、世界で通用する人材を育成する仕組みを構築しています。



産学連携による、組み込みソフトウェア人材育成

【背景】

組み込みソフトウェア分野におけるエンジニア不足の課題

モビリティ産業・製造業を中心に製品の高機能化が進む中、組み込みソフトウェアは高度化・複雑化しています。開発人材の需要は拡大する一方で、エンジニア不足が業界全体の課題となっています。

開発案件増加・開発スピードの加速に伴う、OJT中心の育成の限界

開発現場ではこれまで、OJTを中心とした人材育成行われてきました。しかし、人材不足や開発スピードの加速といった環境変化により、OJTだけでは育成が難しい状況になりつつあります。

大学教育と開発現場をつなぐ学びへの期待

大学教育では理論的な基盤が充実している一方で、企業の開発現場で求められる実践的な学びとの接続が、今後ますます期待されています。理論と実務を往還しながら学べる機会が、人材育成において重要となっています。

【三者の取り組み】

NTTデータMSEの現場知見と大学の教育プログラムを活かし、継続的なエンジニア育成モデルの構築

企業の現場で求められる実践的な知識・判断力と、大学が担う理論的・体系的な学びを接続することで、単なる実装スキルにとどまらず、「要求仕様を理解し、設計判断ができる組み込みエンジニア」の育成を目指します。

